
月と太陽の書

UNNATURAL

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

月と太陽の書

【Nコード】

N1489V

【作者名】

UNNATURAL

【あらすじ】

インスタントな超短編民話です。

村の外れにある高台の洞窟には月と太陽の書を持つ者がいた。月の書は朝を招き、太陽の書は夜を招いた。月の書は夜に太陽の書は朝にしかその文字を表さなかった。

ある時、他の国の王がその書物の話を聞きその村を訪れた。王はその書物を欲した。

『朝と夜を司るなら王の私が相応しい』

ある夜、王は村人の反対を押し切り書物を持つ者を殺しその書物を奪った。

しかしその書物は異国の字で綴られていて王は読むことが出来なかった。王は側近に文字の解読を命じたが、その文字を読める者は一人としていなかった。その日から夜は明けることなく続き植物は枯れ人々はどうすることもできなかった。

人々は村の外れにある高台で王を殺し書物を返上した。

それから間もなく書物は姿を消し夜明けが訪れた。植物や家畜は失ったが人々は半年ぶりの朝日に涙を流した。人々は過ちを忘れることがないように高台に王の石像を逆さまに建てた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1489v/>

月と太陽の書

2011年10月6日03時27分発行